

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉南区新曾根11-31

団体名 株式会社戸畑ターレット工作所

代表者 代表取締役社長 松本大毅

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

| | | |
|-------------|---|--|
| (ふりがな) | カブシキガイシャトバタターレットコウサクショ | |
| 団体名 | 株式会社戸畑ターレット工作所 | |
| (ふりがな) | ダイヒョウトリシマリヤクシャチョウ マツモトダイキ | |
| 代表者氏名 | 代表取締役社長 松本大毅 | |
| 所在地 | 市内事業所 | 北九州市小倉南区 |
| | 主たる事業所 | 本社工場（北九州市小倉南区新曾根11-31） 第二工場（北九州市小倉南区沼南町3-18-15） |
| 事業概要 | 金属加工による自動車・電力・住宅設備の部品製造 | |
| 企業・NPO法人等の別 | 企業 | |
| 業種（企業のみ） | 製造業 | |
| 従業員数（企業のみ） | 101～300人 | |
| ホームページの有無 | 有 | |
| ホームページURL | https://www.t-turret.co.jp/ | |





























連絡先

| | |
|---------|--|
| 担当部署 | 管理部 人事・総務課 |
| 担当者 | 宮崎直敏 |
| 電話番号 | 093-471-7403 |
| メールアドレス | miyazaki@t-turret.co.jp |

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

| No. | チェック項目 | 分類 | 関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です | 関連する主なゴール・ターゲット | 具体的な取組内容 | 最も関連性のあるゴール・ターゲット | 最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組 | | | |
|-----|--|-------------------------|--|---|---|---|---|-------------------------------|--------------------------------------|--|
| 1 | 温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。 | 環境 (CO2削減) | |  7.2 |  9.4 |  13.3 | エコアクション21 (環境省策定の環境マネジメントシステム) への登録 電力消費による二酸化炭素排出量の削減 | ゴール ゴール13 ターゲット 13.2 | 指標 環境 (1) ② 具体的な取組 環境 (1) ア | |
| | | | | 7.2 | 9.4 | 13.3 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 2 | プラスチック製容器包装などの分別の徹底 | 環境 (廃棄物削減) | |  9.4 |  12.5 |  13.3 | エコアクション21 (環境省策定の環境マネジメントシステム) への登録 プラスチック製容器包装などの分別可能な仕組みを社内で実施 | ゴール ターゲット 12.5 | 指標 経済 (2) ② 具体的な取組 経済 (2) ウ | |
| | | | | 9.4 | 12.5 | 13.3 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 3 | 市内事業者を優先して調達 | 環境・社会 { サプライチェーン管理 } | |  13.3 | | | 調達先として、市内事業者の優先 | ゴール ターゲット 13.3 | 指標 経済 (2) ① 具体的な取組 経済 (2) ア | |
| | | | | 13.3 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 4 | 商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。 | 経済・社会 (技術向上) | |  8.2 |  9.5 | | QCサークル活動により品質改善・向上の継続 | ゴール ターゲット 9.5 | 指標 経済 (2) ① 具体的な取組 経済 (2) ア | |
| | | | | 8.2 | 9.5 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 5 | 環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。 | 環境・経済・社会 (商品開発) | |  7.3 |  9.4 |  13.3 | 燃費改善できる軽量自動車部品の製造 | ゴール ターゲット 9.4 | 指標 経済 (2) ④ 具体的な取組 経済 (1) オ | |
| | | | | 7.3 | 9.4 | 13.3 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 6 | 長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。 | 経済・社会 { 労働環境整備 } | |  3.4 |  5.5 |  8.8 | 従業員に対して経営方針、就業規則を周知徹底 残業時間の管理 | ゴール ターゲット 3.4 | 指標 社会 (3) ① 具体的な取組 社会 (1) イ | |
| | | | | 3.4 | 5.5 | 8.8 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 7 | 年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。 | 社会 { ジェンダー平等 } | |  5.5 |  8.5、8.8 |  10.2 | 障害者法定雇用率の超過達成 | ゴール ターゲット 10.2 | 指標 社会 (1) ⑤ 具体的な取組 社会 (1) オ | |
| | | | | 5.5 | 8.5、8.8 | 10.2 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 8 | セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。 | 社会 { ハラスメント防止 } | |  5.1、5.4 |  8.8 | | ハラスメント関連の規定の整備、相談体制の整備 | ゴール ターゲット 8.8 | 指標 経済 (1) ② 具体的な取組 社会 (1) イ | |
| | | | | 5.1、5.4 | 8.8 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 9 | 疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。 | 社会 (健康経営) | |  3.4 |  8.8 | | 従業員に対する定期的な健康診断の実施 健康診断での有所見者へ、再検診や面談指導の勧奨 | ゴール ターゲット 3.4 | 指標 経済 (3) ① 具体的な取組 社会 (2) ウ | |
| | | | | 3.4 | 8.8 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 10 | 全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。 | 経済・社会 (人材育成) | |  4.4 |  8.2、8.6 |  17.17 | オンラインによる多様な教育内容の提供 就業型インターンシップの受入による大学生の事業体験 | ゴール ターゲット 4.4 | 指標 経済 (2) ① 具体的な取組 経済 (2) ア | |
| | | | | 4.4 | 8.2、8.6 | 17.17 | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 11 | 反社会的勢力の排除、汚職や贈賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。 | 社会 (不正防止) | 北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録 |  16.1、16.3、16.5 | | | | ゴール ターゲット 16.1 | 指標 経済 (2) ③ 具体的な取組 経済 (4) ア | |
| | | | | 16.1、16.3、16.5 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 12 | 自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。 | 経済・社会 (持続可能性) | |  11.b |  13.1 | | 経済産業省の事業継続力強化計画認定を取得済。 | ゴール ターゲット 11.b | 指標 経済 (3) ① 具体的な取組 社会 (2) ア | |
| | | | | 11.b | 13.1 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年12月27日

団体名 株式会社戸畑ターレット工作所

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

地域の雇用改善への取組（障がい者・新卒中途採用）
CO2削減への取組

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

| 達成を目指す分野に「○」 | | SDGs 達成に向けた重点的な取組 | 指標（KPI） ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。 | | 最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。 |
|--------------|---|------------------------------------|--|---------------------------------------|--|
| 経済 | ○ | 市内企業への就職促進 | 指標 (KPI) | 正社員採用（新卒・中途）8名 | 指標 |
| 社会 | | | 目標値 | | |
| 環境 | | | その他 (その他の場合) (2022)年 | 2021年 7名 ↓ 2022年 8名 | 具体的な取組 経済（1）ア |
| 経済 | | 障害者法定雇用率の超過達成の維持 | 指標 (KPI) | 障がい者雇用率3.0%以上 | 指標 |
| 社会 | ○ | | 目標値 | | |
| 環境 | | | 2023年 (その他の場合) ()年 | 2021年 4.3% ↓ 2023年 4.3% | 具体的な取組 社会（1）オ |
| 経済 | | エネルギーの脱炭素化 (電力消費におけるCO2排出の5%削減) | 指標 (KPI) | 電力消費におけるCO2排出量5%削減 | 指標 |
| 社会 | | | 目標値 | | |
| 環境 | ○ | | 2023年 (その他の場合) ()年 | 2020年 1214.8 t ↓ 2023年 1154.1 t | 具体的な取組 環境（1）ア |

記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団体名 株式会社戸畑ターレット工作所

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

| 取組名 | 具体的な取組内容 |
|-------------------|--|
| 99 その他（市と連携した取組み） | 産業観光・就職活動支援・JICA外国人研修を目的とした工場見学受入。（現在はコロナ対策のため休止中） |
| | |
| | |
| | |

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。